



## 第5回 NSG頸椎セミナー

日時: 2011年2月11日(金)  
10:45-18:00

場所: 名古屋大学医学部附属病院  
医学系研究棟1号館 地下会議室



主催: 特定非営利活動法人 名古屋脊椎グループ  
共催: メドトロニックソファモアダネック株式会社

[www.medtronic.co.jp](http://www.medtronic.co.jp)

### Medtronic

Spinal and Biologics Business  
Worldwide Headquarters

2600 Sofamor Danek Drive  
Memphis, TN 38132

1800 Pyramid Place  
Memphis, TN 38132

(901) 396-3133  
(800) 876-3133  
Customer Service: (800) 933-2635

### メドトロニックソファモアダネック株式会社

本社 〒553-0003 大阪市福島区福島7-20-1 KM西梅田ビル3階 TEL.06-6453-3444/FAX.06-6453-3464



## Medtronic Presentation

10:45~ 「Balloon Kyphoplasty」

## Session 1 頸椎神経根関連疾患

座長: 吉原 永武 豊橋市民病院

11:00~11:30 講演 1: 伊藤 圭吾 中部ろうさい病院 整形外科  
「頸部神経根症の椎間板内注入・神経根ブロック療法」

11:30~12:00 講演 2: 谷口 真 東京都神経病院 脳神経外科  
「脊髄後根進入部破壊術 DREZotomy」※2

12:00~12:30 講演 3: 尾鷲 和也 日本海総合病院 整形外科  
「胸郭出口症候群の診断と治療」※2

12:30~12:40 Break

## 基調講演 Luncheon Seminar

座長: 湯川 泰紹 中部ろうさい病院

12:40~13:40 平田 仁 名古屋大学 手の外科  
「頸椎症性神経根障害と鑑別を有する末梢神経障害  
-Double crush syndrome-」※1

13:40~14:00 Hands-on Session  
「Balloon Kyphoplasty」

※1: 60分1演題1単位

【日整会認定単位】

専門医資格継続単位 <N> 1単位

「必須分野:08神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)、または10手関節・手疾患(外傷を含む)」

または

脊椎脊髄病医資格継続単位 <SS> 1単位

※2: 30分2演題1単位

【日整会認定単位】

専門医資格継続単位 <N> 1単位

「必須分野:07脊椎・脊髄疾患、または08神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)」

または

脊椎脊髄病医資格継続単位 <SS> 1単位

※3: 30分2演題1単位

【日整会認定単位】

専門医資格継続単位 <N> 1単位

「必須分野:07脊椎・脊髄疾患、または08神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)」

または

脊椎脊髄病医資格継続単位 <SS> 1単位

## Session 2 頸椎手術関連合併症

座長: 小原 徹哉 名城病院

14:00~14:30 講演 4: 斎藤 貴徳 関西医科大学滝井病院 整形外科  
「積極的脊髄モニタリングでの術後麻痺予防」※3

14:30~15:00 講演 5: 出口 正男 長野赤十字病院 整形外科  
「頸椎後方手術後の重症合併症」

15:00~15:30 講演 6: 池永 稔 京都医療センター 整形外科  
「頸椎多椎間前方再建術 合併症とその克服」※3

15:30~16:00 Break

## Session 3 頸椎症性神経根症の手術1「前方か後方か?」

座長: 佐竹 宏太郎 江南厚生病院

16:00~16:30 講演 7: 進藤 重雄 九段坂病院 整形外科  
「頸椎症性筋委縮症に対する前方手術  
-鉤椎関節切除 前方椎間孔開放術-」(手術ビデオ供覧)

16:30~17:00 講演 8: 長谷川 匡一 札幌整形循環器病院  
「頸椎症性神経根症に対する後方手術」(手術ビデオ供覧)

## Session 4 頸椎症性神経根症の手術2「内視鏡か顕微鏡か?」

座長: 若尾 典充 名古屋大学

17:00~17:30 講演 9: 中川 幸洋 和歌山医科大学 整形外科  
「頸椎症性神経根症に対する内視鏡視下後方手術」(手術ビデオ供覧)

17:30~18:00 講演 10: 住田 忠幸 安佐市民病院 整形外科  
「頸部神経根周囲の病態 -顕微鏡下手術所見から-」  
(手術ビデオ供覧)

Kyphon® Balloon Kyphoplasty incorporates technology developed by Gary K. Michelson, MD.

